

積貞棟5階呼吸器内科

オープンホスピタル 2022

積貞棟5階

呼吸器内科

病床数：36床

看護要員：看護師長1名

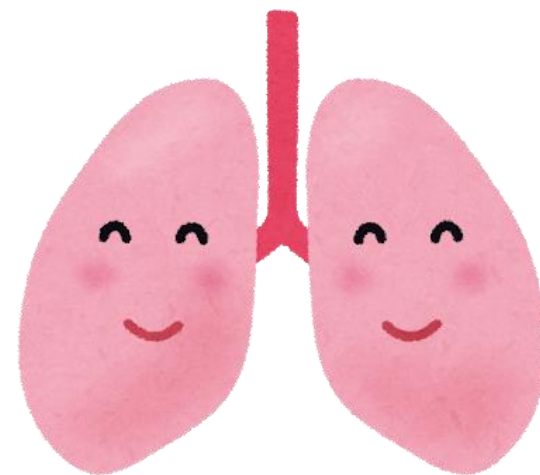
副看護師長2名

看護師29名

看護補助者4名、ナイトアシスト1名

看護提供方式：固定チームナーシング(2チーム)
＋PNS(パートナーシップナーシングシステム)

勤務形態：12時間二交代制



パートナーシップナーシングを
行っています。



医師、薬剤師など多職種との
連携をおこなっています。



定期的に勉強会を開催しています。
医師や薬剤師、臨床工学技士の方からの
勉強会もあります。

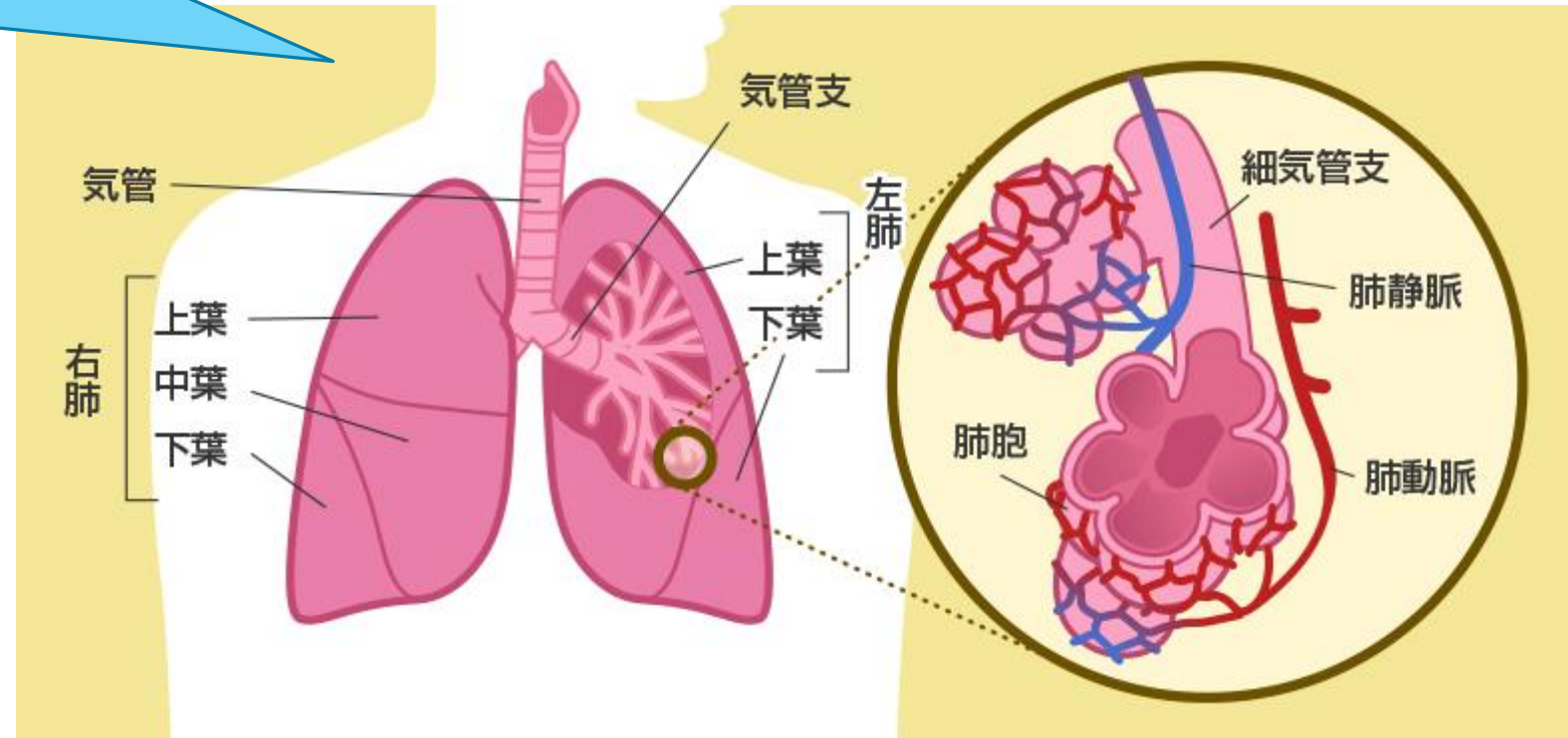
また、毎日、チーム毎に患者さんの看護
についてカンファレンスを実施しています。

病棟概要

- 肺癌、間質性肺炎、COPD、気管支喘息などの呼吸器疾患を抱える患者さんに対し、化学療法、放射線治療、酸素療法、ステロイドパルス療法、呼吸リハビリテーション、人工呼吸器による呼吸管理などの治療を行っています。

空気の通り道である「気管」は、肺の入り口で左右に分かれて「気管支」となり、さらに細かく枝分かれし、先端は「肺胞」という袋状の組織になっており、毛細血管に覆われている。この肺胞で酸素を血液中に取り入れ、二酸化炭素を排出する「ガス交換」が行われる。

呼吸器とは？ 肺の働き とは？



呼吸器とは肺およびその周辺臓器

肺がおこなうガス交換は、生命を維持していく上で欠かせない機能である！！

肺炎

肺の中の感染症
咳、痰、息苦しさ、熱

肺癌

肺に悪性腫瘍が発生
咳、痰、だるさ、痛み

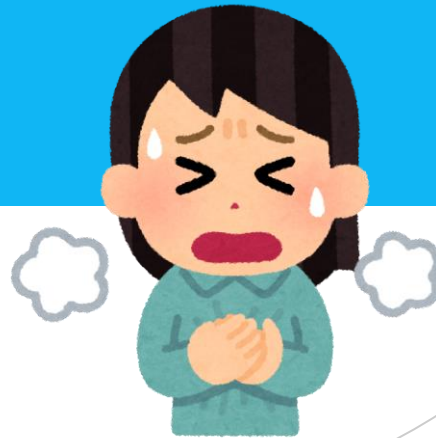
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)

肺の炎症性疾患
喫煙習慣が背景にあり
労作時呼吸困難、咳、痰

主な疾患

気胸

胸腔内に空気が侵入した
ことにより、肺が虚脱
した状態
胸痛、息苦しさ、咳



気管支喘息

発作性にかかる気道狭窄
喘息、息苦しさ、呼気延長



点滴投与

肺炎などの治療で
抗生物質の点滴を
実施

化学療法

がんを死滅させる抗がん剤を投
与、最近では免疫療法も実施

治療

酸素療法

酸素マスクやカヌラ、
人工呼吸器の管理など

放射線治療

患部に放射線をあてるこ
とにより、がん細胞を
死滅させる

ドレーン管理

気胸や胸水を抜くために
挿入したドレーンを留置



終末期医療 緩和ケア

緩和ケアリンクナースが
スタッフの相談に乗ったり
と活躍中！



- 肺癌や慢性呼吸器疾患の終末期の患者さんもおられるためターミナルケア・緩和ケアにも力を入れています。
- 癌による痛み、呼吸困難などの身体的な症状、患者や家族の不安や悩みなどの精神的な苦痛などを和らげるため、緩和ケアチームと連携しながら看護実践を行っています。

退院支援

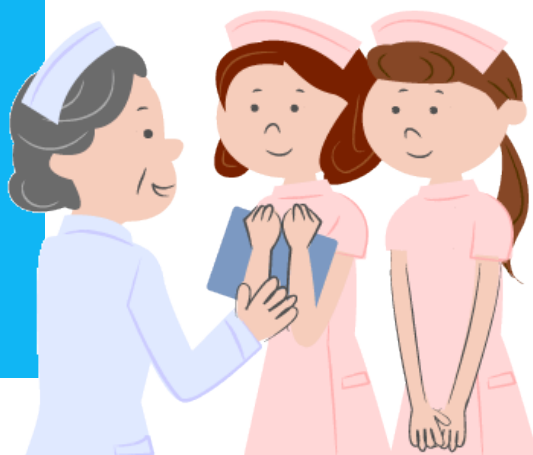
週末は特に退院支援を中心としたカンファレンスを実施し、各患者の退院後の課題を明確にしています！

- 退院後も継続した治療が必要な患者が多くいるため、地域ネットワーク医療部と早期に患者の情報共有を行っています。
- 少しでも良い状態で安心して退院してもらうために、生活環境の整備、日常生活に適応するための援助、早期に社会復帰するための支援を行っています。

病棟内での活動

- 医師や認定看護師による定期的な勉強会はもちろん、薬剤師、地域ネットワーク医療部とも連携した勉強会も開催しています。
- また急変時対応に力を入れており、病棟での勉強会や急変時を想定したシュミレーションを実施しています。

所属の 認定看護師



慢性呼吸器疾患認定看護師

がん化学療法認定看護師

各専門分野において、
院外の研修に参加して学んだことを病棟で勉強会として周知したり、日々の業務の中でわからないことなどがあれば質問を受けたりしています。

様々な職種と連携してチーム医療を実施しています！

作業療法士

医師

薬剤師

ソーシャル
ワーカー

理学療法士

栄養士

看護師



若手職員紹介

●京大 未季奈

●入職2年目 呼吸器内科所属

●主な仕事内容

肺癌、間質性肺炎などの呼吸器疾患を抱える患者さんに対し、化学療法、放射線治療、酸素療法、人工呼吸器による呼吸管理などの治療を行っている病棟です。看護師は患者さんが円滑に治療を進められるようにサポートしています。食事介助や入浴介助などの日常生活の援助はもちろん、点滴管理や酸素調整、胸腔ドレーン管理なども行っています。

また、地域ネットワーク医療部と連携して、在宅サービスの調整やHOT（在宅酸素療法）導入などの退院支援も行います。



京大さんのある1日

- 07:30 ● 出勤、受け持ち患者の情報収集
- 09:00 ● 患者ラウンド 治療、ケア
- 13:45 ● カンファレンス
- 14:30 ● 患者ラウンド 治療、ケア
- 16:45 ● 退勤
- 17:20 ● 帰宅後趣味の時間
- 19:00 ● 炊事、夕食
- 23:00 ● 勉強など、就寝

仕事をするうえで大切にしていること

看護師は患者さんに一番近い立場として異変にいち早く気づくことが大切だと考えています。そのためには日ごろからコミュニケーションをとり、患者さんと信頼関係を築くことで、患者さん1人1人の思いに寄り添った看護ができるように意識しています。

また患者さんが少しでも普段の生活に近い形で暮らすことができるよう医療者間で情報共有を行い、自宅環境を整えてから退院してもらうよう心がけています。

まだまだ2年目なので分からない事や難しいと感じたことは自分で勉強したり、先輩に相談して患者さんにとって頼りがいのある看護師になれるよう日々努力しています。

メッセージ

抗がん剤治療や人工呼吸器管理など呼吸器に関することをはじめ、疾患に伴う症状・検査・治療などについて幅広く勉強し、技術を磨くことができます。

先輩方の中には認定看護師の資格を持った方もいるので丁寧にアドバイスを受けながら経験を積むことで成長を感じることができます。患者さんの状態によって大変に感じることもありますが、慢性的な疾患を持った患者さんと深く関わることができるので、とてもやりがいを感じることができます。

ぜひ私たちと一緒に呼吸器内科で働きましょう！

みんなで仲良く頑張っています！



2022年度入職の1年目さん



みんなで協力
して呼吸器看
護を実践して
います！

